



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月10日

上場会社名 日精樹脂工業株式会社

上場取引所 東名

コード番号 6293 URL <http://www.nisseijushi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 依田 穂積

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 堀内 一義

TEL 0268-82-3000

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日

配当支払開始予定日

2023年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	22,580	9.6	773	51.7	800	53.1	565	55.1
2023年3月期第2四半期	24,977	20.0	1,601	30.9	1,707	42.4	1,259	20.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,398百万円 (31.8%) 2023年3月期第2四半期 3,515百万円 (56.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	29.19	28.53
2023年3月期第2四半期	64.56	63.18

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	81,523	41,505	50.5
2023年3月期	77,645	39,663	50.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 41,174百万円 2023年3月期 39,339百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		20.00		15.00	35.00
2024年3月期		15.00			
2024年3月期(予想)				20.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	11.9	1,200	55.3	1,300	46.5	900	51.0	46.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	22,272,000 株	2023年3月期	22,272,000 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	3,037,955 株	2023年3月期	2,768,705 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	19,373,812 株	2023年3月期2Q	19,503,295 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因等により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、ウクライナ情勢の長期化による資源、材料価格の高騰や世界的な金融引締め等から不安定な状況が継続しております。わが国経済におきましては、個人消費の持ち直しとインバウンド需要の回復により緩やかな回復基調にあります。行き過ぎた円安、エネルギー価格、物価の高止まり等、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する射出成形機業界におきましては、国内および海外での設備需要が低迷であったことおよび材料価格、エネルギー価格の上昇等から厳しい経営環境が継続しております。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、前期からの大型機や特殊機等の受注残の積み上げや円安による効果がありましたが、当社グループの主力である射出成形機の需要が低調だったこと等から売上高合計は225億8千万円（前年同四半期比9.6%減）となりました。製品別売上高につきましては、射出成形機売上高が162億6千5百万円（前年同四半期比15.1%減）、金型等売上高は10億4千5百万円（同0.7%減）と減少しましたが、周辺機器売上高は11億9千万円（同31.0%増）、部品売上高は40億7千8百万円（同5.7%増）となりました。

利益面につきましては、営業利益は7億7千3百万円（前年同四半期比51.7%減）となりました。また経常利益は8億円（前年同四半期比53.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億6千5百万円（同55.1%減）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

① 日本

急激な円安の進行による物価高、原材料高等により設備投資意欲が低下したこと等から、売上高（外部売上高）は75億4千万円（前年同四半期比2.2%減）、セグメント利益は4億1千万円（同76.3%減）となりました。

② 欧米地域

米国での射出成形機需要が低調だったこと等から、売上高（外部売上高）は103億1千1百万円（前年同四半期比14.6%減）、セグメント利益は4千8百万円（同87.0%減）となりました。

③ アジア地域

中国で自動車関連向け中心に需要があったものの全体として需要が低調であったこと等から、売上高（外部売上高）は47億2千7百万円（前年同四半期比9.0%減）、セグメント利益は1億6千8百万円（同139.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産・負債および純資産等の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度に比べ38億7千7百万円増加し、815億2千3百万円となりました。主たる増加要因は、商品及び製品の増加44億1千万円および仕掛品の増加13億8千7百万円であり、主たる減少要因は、受取手形、売掛金及び契約資産の減少20億3千1百万円および現金及び預金の減少19億1千8百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ20億3千6百万円増加し、400億1千7百万円となりました。主たる増加要因は短期借入金の増加65億9千4百万円であり、主たる減少要因は、支払手形及び買掛金の減少22億8百万円および長期借入金の減少10億1千5百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ18億4千1百万円増加し、415億5百万円となりました。

② キャッシュ・フローの分析

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、△50億2千1百万円（前年同四半期実績は△32億6千7百万円）となりました。このうち、キャッシュ・インの主たる要因は、税金等調整前四半期純利益9億5千3百万円であり、キャッシュ・アウトの主たる要因は、棚卸資産の増加39億7千1百万円および仕入債務の減少29億8百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、△14億8千9百万円（前年同四半期実績は△10億3千2百万円）となりました。このうち、キャッシュ・アウトの主たる要因は、有形固定資産の取得による支出13億8千4百万円および無形固定資産の取得による支出1億6千3百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、43億2千3百万円（前年同四半期実績は21億8千4百万円）となりました。このうち、キャッシュ・インの主たる要因は、短期借入金の純増額63億3千4百万円であり、キャッシュ・アウトの主たる要因は、長期借入金の返済による支出13億5千2百万円および自己株式取得による支出3億4百万円ならびに配当金の支払額2億9千2百万円であります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前第2四半期連結累計期間末に比べ3億5千2百万円増加し93億8千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績につきましては、本資料の開示時点において、2023年5月12日に公表した各予想値を修正しておりません。今後、受注状況や環境要因の変化等を勘案し、業績予想の修正が必要と判断される場合には、可及的速やかに開示することといたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,301	9,383
受取手形、売掛金及び契約資産	8,015	5,983
電子記録債権	606	849
商品及び製品	13,070	17,480
仕掛品	6,415	7,802
原材料及び貯蔵品	13,717	13,807
未収入金	3,438	2,112
その他	1,783	3,032
貸倒引当金	△406	△288
流動資産合計	57,941	60,164
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,409	6,611
機械装置及び運搬具(純額)	1,543	1,695
土地	4,774	4,848
その他	1,608	2,486
有形固定資産合計	14,336	15,642
無形固定資産		
投資その他の資産	524	472
投資有価証券	2,223	2,289
その他	2,621	2,956
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	4,842	5,244
固定資産合計	19,703	21,358
資産合計	77,645	81,523
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,386	11,177
短期借入金	4,503	11,098
1年内返済予定の長期借入金	2,254	2,176
未払法人税等	417	11
引当金	338	322
その他	5,329	4,474
流動負債合計	26,229	29,259
固定負債		
長期借入金	8,325	7,310
退職給付に係る負債	2,979	2,952
その他	446	495
固定負債合計	11,752	10,757
負債合計	37,981	40,017
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,362	5,362
資本剰余金	5,295	5,307
利益剰余金	27,097	27,370
自己株式	△1,539	△1,823
株主資本合計	36,215	36,216
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	908	955
繰延ヘッジ損益	△0	—
為替換算調整勘定	2,199	3,989
退職給付に係る調整累計額	16	12
その他の包括利益累計額合計	3,123	4,957
新株予約権	322	330
非支配株主持分	1	1
純資産合計	39,663	41,505
負債純資産合計	77,645	81,523

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	24,977	22,580
売上原価	16,847	15,316
売上総利益	8,129	7,263
販売費及び一般管理費	6,527	6,490
営業利益	1,601	773
営業外収益		
受取利息	13	2
受取配当金	70	109
デリバティブ評価益	84	—
その他	132	118
営業外収益合計	299	230
営業外費用		
支払利息	58	80
為替差損	115	103
その他	19	18
営業外費用合計	194	202
経常利益	1,707	800
特別利益		
負ののれん発生益	—	152
特別利益合計	—	152
税金等調整前四半期純利益	1,707	953
法人税等	457	388
四半期純利益	1,249	565
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△9	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,259	565

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,249	565
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17	46
繰延ヘッジ損益	3	0
為替換算調整勘定	2,282	1,790
退職給付に係る調整額	△2	△3
その他の包括利益合計	2,265	1,833
四半期包括利益	3,515	2,398
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,512	2,398
非支配株主に係る四半期包括利益	2	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,707	953
減価償却費	773	698
負ののれん発生益	—	△152
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11	△147
賞与引当金の増減額 (△は減少)	29	19
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△122	△51
受取利息及び受取配当金	△83	△111
支払利息	46	80
売上債権の増減額 (△は増加)	726	880
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△4,033	△3,971
未収消費税等の増減額 (△は増加)	663	1,230
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,721	△2,908
その他	△344	△829
小計	△2,370	△4,312
利息及び配当金の受取額	83	114
利息の支払額	△53	△131
法人税等の支払額	△926	△692
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,267	△5,021
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	189	—
有形固定資産の取得による支出	△1,096	△1,384
無形固定資産の取得による支出	△125	△163
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	58
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,032	△1,489
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,546	6,334
長期借入れによる収入	2,036	1
長期借入金の返済による支出	△1,055	△1,352
配当金の支払額	△292	△292
自己株式の取得による支出	—	△304
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△51	△62
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,184	4,323
現金及び現金同等物に係る換算差額	544	269
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,571	△1,918
現金及び現金同等物の期首残高	10,601	11,301
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,030	9,383

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	7,711	12,071	5,194	24,977
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,810	60	4,455	14,326
計	17,522	12,131	9,650	39,304
セグメント利益	1,734	375	70	2,180

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,180
セグメント間取引消去	△578
四半期連結損益計算書の営業利益	1,601

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	欧米地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	7,540	10,311	4,727	22,580
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,833	156	7,514	15,504
計	15,374	10,468	12,242	38,085
セグメント利益	410	48	168	627

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	627
セグメント間取引消去	145
四半期連結損益計算書の営業利益	773

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「アジア地域」セグメントにおいて152百万円の負ののれん発生益を特別利益に計上しております。これは太倉滝田金属製品有限公司の持分を譲受し、連結の範囲に含めたことによるものであります。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。